

第42回腎癌研究会 日程表

日 時:平成 23 年 10 月 30 日(日)10:30~15:20

※第 49 回日本癌治療学会学術集会 翌日

会 場:第二豊田ホール (名古屋市)

主 題:「T1a(有転移を含む)診断と治療」

時間	スケジュール
10:00	受付
10:30	
10:35	開会挨拶
	<u>Session 1</u>
	座長: 植田 健 (千葉県がんセンター 泌尿器科)
	一般演題: 1~5
11:25	
	<u>Session 2</u>
	座長: 舩森 直哉 (札幌医科大学 泌尿器科)
	一般演題: 6~10
12:15	
12:25	休憩
	<u>特別講演</u>
	座長: 内藤 誠二 (九州大学 泌尿器科)
	演者: 馬場 理也 (Urologic Oncology Branch, National Cancer Institute)
	共催: 大日本住友製薬株式会社
13:25	
13:35	休憩
	<u>Session 3</u>
	座長: 住友 誠 (愛知医科大学 泌尿器科)
	一般演題: 11~15
14:25	
	<u>Session 4</u>
	座長: 野々村 祝夫 (大阪大学 泌尿器科)
	一般演題: 16~20
15:15	
15:20	閉会挨拶
	終了

第42回腎癌研究会プログラム

日 時:平成 23 年 10 月 30 日(日)10:30~15:20

※第 49 回日本癌治療学会学術集会 翌日

会 場:第二豊田ホール (名古屋市)

主 題:「T1a(有転移を含む)診断と治療」

開会挨拶

(10:30~10:35)

Session 1

[一般演題](10:35~11:25)

座長:植田 健 (千葉県がんセンター 泌尿器科)

1. 外科的治療が施行された小径腎腫瘍における腫瘍径別良性腫瘍の頻度
曾我 倫久人 (三重大学 泌尿器科)
2. 脂肪の少ない血管筋脂肪腫を術前にどこまで診断できるか?
藤井 靖久 (東京医科歯科大学 泌尿器科)
3. 小径腎腫瘍におけるCT診断
森實 修一 (鳥取大学 泌尿器科)
4. 腎部分切除後に再発をきたした小径腎細胞癌の 1 例
亭島 淳 (広島大学 泌尿器科)
5. T1a 腎癌に対する治療法の変遷
高木 敏男 (東京女子医科大学 泌尿器科)

Session 2

[一般演題](11:25~12:15)

座長:舂森 直哉 (札幌医科大学 泌尿器科)

6. T1a 腎細胞癌の転移に対する臨床的検討
前田 喜寛 (熊本大学 泌尿器科)
7. 腹腔鏡下腎摘除術を施行された小径腎癌の長期予後の検討
藤田 高史 (名古屋大学 泌尿器科)

8. 佐賀大学における T1a 腎癌に対する腎部分切除術の治療成績

佐藤 勇司 (佐賀大学 泌尿器科)

9. T1a 腎癌の再発形式:腹腔鏡下腎部分切除術の治療成績に関する

多施設共同研究の解析

齋藤 英郎 (東北大学 泌尿器科)

10. 臨床病期 T1a 腎癌の臨床的検討

小林 将行 (千葉県がんセンター 泌尿器科)

休憩

(12:15~12:25)

特別講演

(12:25~13:25)

座長:内藤 誠二 (九州大学 泌尿器科)

『遺伝性腎癌症候群～Birt Hogg Dubé (BHD)症候群を中心に～』

演者 :馬場 理也 (Urologic Oncology Branch, National Cancer Institute)

共催:大日本住友製薬株式会社

休憩

(13:25~13:35)

Session 3

[一般演題](13:35~14:25)

座長:住友 誠 (愛知医科大学 泌尿器科)

11. 4cm 以下の腎癌における腫瘍径と予後

宋 裕賢 (九州大学 泌尿器科)

12. 病理学的 T1a 腎細胞癌患者の予後における Grade の重要性

鈴木 賢次郎 (慶應義塾大学 泌尿器科)

13. pT1a 腎癌の再発・転移に関する臨床的検討

山崎 俊成 (京都大学 泌尿器科)

14. 小径腎癌の予後因子の検討

木村 剛 (日本医科大学 泌尿器科)

15. T1a 腎癌における再発危険因子

高山 達也 (浜松医科大学 泌尿器科)

Session 4

[一般演題](14:25~15:15)

座長:野々村 祝夫 (大阪大学 泌尿器科)

16. 再発をきたした腎癌 T1a 症例の特徴

伊藤 敬一 (防衛医科大学校 泌尿器科)

17. 腎細胞癌 T1a 症例における予後因子の検討

川田 望 (日本大学駿河台病院 泌尿器科)

18. Non-clear cell pT1aN0M0 腎癌の術後成績

若松 太郎 (東京女子医科大学 泌尿器科)

19. 外科治療を施行した pT1 腎細胞癌の臨床病理学的検討:

pT1a および pT1b 症例の比較を中心に

楠田 雄司 (神戸大学 泌尿器科)

20. 小径腎細胞癌の長期経過観察, およびフォローアップスケジュール
に対する検討

荒木 千裕 (帝京大学ちば総合医療センター)

閉会挨拶

(15:15~15:20)